

2026年3月18日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

**「LSEG リッパー・ファンド・アワード 2026 ジャパン」
最優秀会社賞、最優秀ファンド賞を受賞**

野村アセットマネジメント株式会社（CEO兼代表取締役社長:小池広靖、以下「当社」）は本日、「LSEG リッパー・ファンド・アワード 2026 ジャパン」において、確定拠出年金 総合部門・債券部門で最優秀会社賞を受賞しました（債券部門は3年連続の受賞）。また、投資信託部門および確定拠出年金部門で最優秀ファンド賞を受賞しました。

最優秀ファンド賞は評価期間ごとに賞が設けられており、投資信託部門では「野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）」など6ファンドが10の受賞、確定拠出年金部門では「野村世界ESG株式インデックスファンド（確定拠出年金向け）」など4ファンドが6の受賞と、合計16の受賞を果たしました。

<投資信託部門>

評価期間 (年)	ファンド名	リッパー分類
3	野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）	株式型 業種別 IT
3	情報エレクトロニクスファンド	株式型 日本
3	野村インド債券ファンド（年2回決算型）	債券型 インドルピー
3	ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Bコース	株式型 業種別 バイオ
5	野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）	株式型 業種別 IT
5	野村インド債券ファンド（年2回決算型）	債券型 インドルピー
5	ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Bコース	株式型 業種別 バイオ
5	野村スリーゼロ先進国株式投信	株式型 グローバル 除日本
10	野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）	株式型 業種別 IT
10	野村インド債券ファンド（毎月分配型）	債券型 インドルピー

<確定拠出年金部門>

評価期間 (年)	ファンド名	リッパー分類
3	野村世界ESG株式インデックスファンド(確定拠出年金向け)	株式型 グローバル
3	野村J-REITファンド(確定拠出年金向け)	株式型 業種別 不動産業 日本
5	野村世界ESG株式インデックスファンド(確定拠出年金向け)	株式型 グローバル
5	野村J-REITファンド(確定拠出年金向け)	株式型 業種別 不動産業 日本
5	野村DC・PIMCO・世界インカム戦略ファンド(為替ヘッジなし)	債券型 グローバル 日本円
10	野村外国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)	債券型 グローバル 日本円

投資信託部門で最優秀ファンド賞を受けた「野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)」は、2年連続で10年、5年、3年とすべての評価期間で最優秀ファンド賞を受賞しました。当ファンドは2009年8月の設定からまもなく17年を迎えるファンドで、他アワードでも多くの受賞歴があります。確定拠出年金部門で最優秀ファンド賞を受賞した「野村世界ESG株式インデックスファンド(確定拠出年金向け)」、「野村J-REITファンド(確定拠出年金向け)」、「野村DC・PIMCO・世界インカム戦略ファンド(為替ヘッジなし)」、および「野村外国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)」は、昨年に続き受賞しました。

日本政府が「資産運用立国実現プラン」を掲げ、資産運用ビジネス高度化が求められる中、当社は今後も、世界のお客様から選ばれる、日本を代表する運用会社になることを目指して、競争力のある商品・サービスを投資家の皆様に提供していきます。

以上

LSEGについて

LSEGは、世界をリードする金融市場インフラおよびデータプロバイダーであり、グローバル金融システムにおいて社会的・経済的に重要な役割を担っています。

オープンなアプローチで、信頼性の高い専門知識をベースにグローバル展開することで、お客様とそのコミュニティの持続的な成長と安定を実現しています。同社は、データとアナリティクス、インデックス、資本調達、複数アセット・クラスにわたるトレーディングの執行、クリアリングとリスクマネジメントの分野において豊富な経験や幅広い知識と共に専門性の高いパートナー企業として世界中で事業を展開しています。

LSEGの本社所在地は英国で、欧州・中近東・アフリカ、北米、中南米、アジア太平洋地域の65カ国で事業を推進しています。世界中で26,000人以上の従業員を雇用し、その半数以上がアジア太平洋地域で業務遂行しています。LSEGの証券コードはLSEGです。

「LSEG リッパー・ファンド・アワード」について

LSEG リッパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リッパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性、エフェクティブ・リターン)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにLSEG リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。LSEG Lipperは、当該資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。

<野村アセットマネジメントからのお知らせ>

■投資信託に係るリスク・費用

【ご注意】

下記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

【投資信託に係るリスクについて】

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

【投資信託に係る費用について】

以下の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

2026年3月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 ※一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 ※ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

上記は、ファンドのご紹介を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。記載事項は作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。記載のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。上記は過去の一定期間の実績が評価されたものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第 373 号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会